

## 朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）

### 2002年の日朝貿易の現状

財務省発表によると、2002年の日朝貿易額は合計452.7億円となり、前年の支援米を除いた実質取引額は437.8億円に比べ3.4%の増加となった。日本の輸出は165.5億円、北朝鮮からの輸入は287.1億円で日本が121.6億円の赤字であった。日本の対北朝鮮貿易赤字は87年以降続いている。日朝貿易の具体的な内容は以下のようにになっている。

#### （1）北朝鮮からの輸入

輸入総額は2001年に比べ7.9%増加した。品目別にみると、主力の魚介類がほとんどを占める動物性生産品（輸入総額の49%）が過去最大である141.5億円（前年比13.1%増）を記録した。植物性生産品の輸入は前年の5.6億円から13.5億円に144.0%増加した。これは松茸と穀物ワラの輸入が無くなった代わりに、新たにサルトリイバラの葉の輸入が始まり、120億円程度輸入されたためである。鉱物（天然の砂、マグネシア・クリンカー、無煙炭など）の輸入は前年比80%減少して24.7億円であった。一次産品の輸入額は179.8億円で輸入総額の62.6%を占めており前年比14.1%増加した。

また、委託加工で輸入している繊維製品は68.3億円を輸入、前年比5.1%減少となり、最近4年間は停滞・減少している。輸入額は過去のピークであった96年の半分程度に止まっている。また輸入総額に対するシェアも23.8%に減少した。主な委託加工品目は男子用既成服（スーツ、コート、ジャンパー類など）であり、繊維製品全体の80.2%を占めた。トランス、コンバーター類などの電気機器の委託加工は前年比12.6%減少し、2000年までの持続的な成長が2001年以降減少傾向に変わった。鉄鋼製品（銑鉄、鉄鋼のスクラップなど）非鉄金属（アルミニウム、亜鉛）などの金属製品は、2001年の輸入減少（過去20年間で最低水準の輸入額）から反転し前年比38.3%増加した14.5億円となり、輸入総額の5.1%を占めた。

#### （2）北朝鮮への輸出

輸出総額は2001年の実質輸出額（支援米を除く）である171.7億円から3.6%減少した165.5億円に止まった。主な品目は委託

加工用の繊維類、重工業製品などである。輸出の最大品目は46.9億円を輸出して前年比31.6%増加した輸送機械である。輸送機械の輸出が第1位となったのは初めてであり、大型トラックと乗用車の輸出が増えた。1990年代以降第1位の輸出品目であった繊維類は前年比14.5%減少した41.4億円が輸出され第2位（輸出総額の25.3%）となった。2000年と2001年に横ばいであった繊維類の輸出が再び減少となったのである。

電気機器は21.4億円で前年比8.6%減少し、2年連続減少した。電気機器は委託加工用のトランス、コンバーター部品、発電機、電動機、磁石、通信・電力用ケーブルなどである。機械類も16.9億円で前年比19.9%減少した。ほぼ全ての機械品目が輸出されているが、その中でも鉱山・建設用機械（18.6%）各種荷役機械（8.3%）小型コンピュータ及びその附属装置（7.2%）が高い割合を占めている。輸送機器、電気機器、機械類を合わせた重工業製品が輸出総額で占める割合は51.5%で半分以上になった。

#### （3）評価と今後の展望

以上から見て、2002年の日朝貿易の特徴は、北朝鮮からの輸入の面で委託加工輸入が減少し一次産品と金属製品の輸入増加が目立っており、北朝鮮への輸出の面で委託加工品の輸出が減少し輸送機械の輸出増加が目立っている。

北朝鮮の1999～2001年の連続プラス経済成長（韓国銀行の推定：それぞれ6.2%、1.3%、3.7%増）は、日本からの部品・資本財の輸出増加と北朝鮮からの繊維製品・金属製品の輸入増加に繋がるのではないかと期待された。しかし2002年の日朝貿易の結果は、輸送機械以外ほとんどの品目の輸出が減少となり、対北朝鮮輸出総額の減少となった。2002年には9月17日に日朝共同宣言が出されたが、拉致問題や核開発問題によって経済交流の雰囲気は造成されなかったといえる。北朝鮮から水産物と金属製品など単純な生産品の輸入が増えたが委託加工貿易の現状が懸念の材料となる。一方、北朝鮮と韓国との貿易は6億ドルを超えた（そのうち商業性貿易は3.4億ドルと前年比45.1%増加）、今後の日朝貿易の展望が不透明といえる。

（ERINA調査研究部客員研究員 李燦雨）

### 日朝貿易の推移（日本基準）

（単位：百万円）

	1986	1987	1988	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
<b>輸入</b>	29,273	34,886	41,588	32,719	32,108	31,703	36,535	28,704	22,845	27,695	26,612	28,715
繊維製品	1,289	987	2,036	9,414	12,180	13,498	11,535	8,451	6,798	7,400	7,191	6,828
植物性生産品	3,159	3,767	2,872	10,560	6,559	4,427	8,937	6,675	1,914	2,826	555	1,354
動物性生産品	6,216	7,598	7,622	4,459	5,962	6,118	6,185	6,790	8,161	9,644	12,513	14,148
鉱産物	4,683	3,343	4,261	2,631	2,312	3,354	3,213	2,775	2,003	2,306	2,690	2,474
金属製品	11,166	11,496	12,977	3,518	3,098	2,569	3,716	1,690	1,124	1,964	1,049	1,451
電気機器	0	0	0	834	761	940	1,772	1,688	2,176	2,494	1,905	1,666
その他	2,760	7,695	11,820	1,303	1,237	798	1,178	636	669	1,062	708	794
<b>輸出</b>	31,039	30,842	30,593	17,400	23,732	24,695	21,630	22,783	16,651	22,279	17,169	16,554
（日本産米支援含む）											129,417	
繊維類	946	812	567	6,721	7,771	8,196	7,501	5,375	4,814	4,814	4,847	4,143
植物性生産品	578	436	350	0	424	2,908	1,596	1,798	543	1,030	67	69
輸送機器	3,873	2,254	2,486	1,535	1,727	2,845	3,932	4,381	3,351	4,305	3,566	4,692
電気機器	3,323	3,623	3,298	1,607	1,829	1,889	2,834	2,748	2,425	3,212	2,341	2,140
機械類	6,302	7,337	6,767	2,386	2,152	1,785	1,172	1,458	1,437	1,854	2,107	1,688
プラスチック	2,179	2,610	1,937	968	944	1,067	855	521	598	664	923	847
金属製品	4,421	5,330	2,902	952	860	1,003	671	459	552	559	594	473
再輸出（コメなど）	0	0	0	0	4,795	2,209	812	3,548	1,236	3,914	1,060	941
植物性生産品（玄米）											112,413	
その他	9,417	8,440	12,286	3,231	3,231	2,793	2,258	2,497	1,694	1,928	1,498	1,561
<b>貿易計</b>	60,312	65,728	72,181	50,119	55,840	56,397	58,166	51,486	39,496	49,975	43,781	45,269
（日本産米支援含む）											156,028	
貿易収支	1,766	4,044	10,995	15,319	8,376	7,008	14,905	5,921	6,194	5,416	9,443	12,161

（出所）財務省貿易通関統計